

業況レポート

情報連絡員報告

平成21年6月期

製造業

- ◇味噌…不況に強いと言われる味噌業界も停滞感は強い。大手流通は仕切価格の値下げ要請が強いが対応できない。
- ◇納豆…業界は25ヶ月連続売上ダウンという凄惨な状況。大手も中小も関係なく流通業界のPB化による低価格条件を半ば押しつけられている。納豆業界の再編のうわさも聞かれる。
- ◇菓子…気温の差が大きかったため餡物とゼリー物が交互に売れ、売上はまずまずであった。
- ◇酒…5月の県内全体の課税移出数量は、前年同月比89.8%と近年になく月中の落ち込み大。醸造蔵元の減少・瓶詰出荷の抑制も減少要因の一つと考えられるが、アルコール消費量全体からみた場合、リキュール類に押されているのが現状。
- ◇繊維製品（袋物）…5月に比べやや売上増加。底打ち感はあるが、まだまだフル生産体制には程遠い現況。
- ◇木材…荷動きは鈍いままで原木・製品ともに低調な動き。景気に下げ止まり感が出ているものの中小企業の倒産は依然多く、上向く気配は見られない。
- ◇プレカット…対前年同月比90%の加工が出来た。今後の見通しは全くわからない。
- ◇段ボール…厳しい状態が続いている。輸出関連（液晶など）に少し動きが出てきているが、元々半分に落ちたものが少し戻ったくらいで本格的な回復はまだ先が見えない状態。
- ◇陶磁器…イベント開催時期の谷間で客の出入りが少ない。
- ◇鍍金…中旬頃から自動車部品で仕事が若干出てきている。発注先全般でみても、受注量の減少は底を打った様な気がする。但し、景気回復については依然不透明。業界全体の売上は前月同様、前年同月比4～5割の減少は変わらない。
- ◇電化機器…生産高は対前年同月比で164百万円の減、対前月比153百万円増の663百万円。景気底入れを脱した生産でなく在庫調整に伴うものが主で未だ先行きが見えない。
- ◇自動車部品…売上高前年同月比56%と依然として景況は悪い。
- ◇工業団地（農機部品）…売上状況は前年同月比全社マイナス。全体で前年比58%。

非製造業

- ◇セメント卸…袋セメント出荷袋数は前年同月比約10%の減少。相変わらず減少傾向が続いている。
- ◇水産卸…精算所取扱高は前年同月比2.95%の増（営業日数1日増）。冷凍業取扱高は前年並み。
- ◇県西地区卸売業…政府発表の景況とは隔たりを感じ、先が見えない状態。二次・三次卸はより一層厳しい。
- ◇県南地区共同店舗…超大型店のオープンで、特に土・日曜日の売上が大きく減少。客単価が下落傾向で、競合店間の競争が激しくデフレ感がある。不調業種として、衣料品の売上減少が大きい。

- ◇県北地区共同店舗…全体では昨年並みとなったが、業種・店舗によっての好不調の差が鮮明になっている。今後、全体での事業への足並みの乱れが危惧される。
- ◇家電…グリーン家電（エコポイント）が浸透し、エアコン、地デジ対応テレビを中心に活発化してきた。しかし、大型店は更に値引競争を激化させ、価格競争が激しく収益改善までには至っていない。
- ◇書籍…引き続き前年同月比で売上減が続いている。
- ◇石油…ガソリン販売価格は前年同月比52円値下りしているが、前月比では4円値上がりし需要は減少。安値販売競争が激化し依然厳しい経営環境が続いており、閉店廃業に追い込まれる組合員が増えている。
- ◇中古自動車…新車販売不振の影響で中古自動車オークション出品台数が減少しており、成約率も悪くなっている。
- ◇ホテル・旅館…景況は良くない。
- ◇自動車整備…県全体の検査台数（指定整備は除く）は、普通車は横這いであったが、軽自動車が6.1%の増加となった。両車併せての業務量は2.1%の増加。4～6月期までの累計比で2.2%の減少まで回復した。
- ◇総合建設…全体的に低調に推移。官公需第2四半期の発注に期待。受注環境は、工事本数が少ないため採算割れの低入札が多くなり健全な請負体制に悪影響を及ぼしている。
- ◇管工事…売上高は、低い水準で不変又は減少傾向が続き、増加に転ずる気配なし。
- ◇県北地区運輸…先月に引き続き、出荷物量は輸出・国内案件ともに昨年を下回った。主要顧客の各工場が休日日数を増加させているためトラックの稼働が低下し、一方で燃料価格がジワリと値上りしており、収益を圧迫している。
- ◇県央地区軽貨物…前年同月より業況は悪化。県内企業全体の荷動きが悪く厳しい状況に置かれている。組合の主力事業であるスポット・チャーター等の需要が激減している。

H21.6月の業界天気図

業種	指数	売上		収益状況	
		前年同月比		前年同月比	
食料品製造		▲ 83.3	☂	▲ 66.7	☂
その他製造		▲ 60.0	☂	▲ 70.0	☂
卸売業		▲ 75.0	☂	▲ 50.0	☂
小売業(商店街を含む)		▲ 36.4	☂	▲ 63.6	☂
サービス業		▲ 0.0	☁	▲ 0.0	☁
建設業		▲ 100.0	☂	▲ 80.0	☂
運輸業		▲ 100.0	☂	▲ 100.0	☂
全体		▲ 62.0		▲ 66.0	

【天気図の見方】県内情報連絡員が毎月いただいている情報連絡票の景況項目について、「増加」（又は「好転」）業種割合から「減少」（又は「悪化」）業種割合を差し引いた値（D.I値）をもとに作成しています。その基準は、下図のとおりです。

30以上	10～30未満	10未満～▲10	▲10超～▲30未満	▲30以上

※表の中の数値はD.I値